

ようこそ奈良高専へ！留学生紹介



機械工学科3年 ショーン

ショーン サミュエル デヴァダサン
(Shaun Samuel Devadasan)

初めまして、私はショーンと申します。マレーシアから来ました。今年の4月に日本に来ました。現在、奈良高専で3年編入生として機械工学を勉強しています。どうぞよろしくお願ひいたします。

日本に行く準備として、マレーシアのINTECという大学で2年間日本語を勉強しました。実は、高校の時でも、日本に留学することなんて、夢にも思いませんでした。で、マレーシアの政



マレーシア

府から奨学金をもらうことができて、とても感謝しています。

ここに来たら、私はびっくりしました。なぜかというと、みんなが関西弁をしゃべっているからです。向こうの大学では標準語を中心として日本語を習いましたから、悩んでいました。しかし、やさしい友達に教えてもらって、日本語がだんだんできるようになりました。

奈良高専での勉強は大変ですけれども、先生方が親切に教えてくれていますので、とても良かったと思います。これから、日本人の友達をいっぱい作って、勉強をもっと頑張りたいと思います。



電気工学科3年 ファーミ

ムハマド ファーミ ビン ハミド
(Muhammad Fahmi Bin Hamid)

初めまして、マレーシアからのファーミと申します。今年の4月に日本に来て、奈良高専で電気工学を勉強しています。どうぞよろしくお願ひします。

日本に来る前に自国で日本語を2年間勉強しました。というけれども、ここに来て日本語のレベルはまだ低いです。確かに2年間日本語を勉強しても、日本人と話し合った経験がないので話合った時にちょっとうまく出来ません。



マレーシア

留学するのは簡単なことではありません。たくさんのこと勉強しないと大変です。ここに勉強して、実験レポート、勉強の内容分からないし、友達出来ないし、色々のことここでこの生活はちょっと困る。でも、先生方やチューターから色々助けてもらって、少しづつこの生活慣れてきた。皆本当に優しくて、親切な人です。ここに来て授業のことだけ勉強するわけではありません。もうここに行つたチャンスがあるから、日本の文化や色々場所に行かないともったいないだと思います。日本はすばらしい国間違いないです。日本にいるうちに色々新しい経験やってみたいし、色々場所に行きたいです。



情報工学科3年 ムフリー

ハムディカ ムフリー
(Hamdika Muflih)

Hello everyone. My name is Hamdika Muflih, you can call me Muflih (it's not a family name). I came from Indonesia on April 2010. Before studying here at Nara National College of Technology on Department of Information Engineering, I studied Japanese Language at Tokyo for one year. But, as you know, it's not enough. And kanji was the one that make it worse. Fortunately, in the class and on the textbook there are not many kanjis as many as in the newspaper, so that I can follow the class here, at least in some way.



インドネシア

I spent my first few months in Nara feeling lucky and be surprised. Yes, I am lucky for coming to Nara that it's a nature environment and also near from Osaka and Kyoto, two big cities in Japan. The second lucky is the dormitory canteen providing what we (moslems) call Halal Food menu. It doesn't consist of pork, sake and the animals which were killed without Islamic way. And I always had been surprised by juniors when they greeted me with a loud voice. That's because when I was in Tokyo the people always told me to be silent.

Well, I must work hardly to get everything that teachers teach in the class. And when I'll have finished studying I hope what I'll have got from studying will be useful for another people starting from "where I am now".



物質化学工学科3年 アフィック

ウバイダ エライヤス アフィック ビン イドロス
(Ubaida Elyas Afiq Bin Md.Idros)

私はアフィックと言います。イスラム教徒です。今年の4月にマレーシ아から来ました。3年の物質化学工学科で勉強しています。3年生の皆さんより多分年上でですが、皆さんが親切で優しくてそんなに違ひは感じていません。というか、私はあまりにも恥ずかしいから、みんなより年下のように感じています。私は日本に留学に来たといつても、勉強のことはちょっと苦手なので、よろしくお願ひします。

来日する前に、マレーシアで高校を出てから2年間日本語を勉強していました。だから、奈良高専に入つてすぐ3年生になりました。多分その2年間はこの1年と2年とくらべたらレベルが低いので、今の勉強はちょっと大変です。しかも、専



マレーシア

門科目の日本語が時々わかりにくくて、試験のとき困ります。しかし、ここに入つてから半年ぐらい経ちましたが、その間、友達は何か出来ました。特に、チューターはとても親切で、いつも私に教えたり言葉の意味を説明したりしてくれた、とても安心です。私もみんなに役に立ちたいと思っているから、英語とかわからなくなったら私に聞いてもいいです。私も英語がそんなに上手ではないけれども、一応出来ると思います。それで、もっと楽しく勉強することが出来ると思います。

私は日本に来たのは勉強のためだけじゃなくて、日本のことを学ぶためでもあります。たとえば日本に文化、習慣、宗教です。それらを学んでいくと、色々身に付けることが出来ると思います。それで、この大学を卒業してマレーシアに帰ったら、科学の勉強だけじゃなくて、身に付けたものを教えることも出来ます。そのために、もっと友達を作って、みんなと仲良くなるようにしようとしています。よろしく~



物質化学工学科3年 ゴック

ダオ ヴィエット ゴック
(Dao Viet Ngoc)

初めまして、ゴックです。ベトナムからきました。どうぞよろしくお願ひします。僕の地元はある地味な村です。ずっと子供の時から、頭の中に日本はどんな国か、どうしてこの国の製品が人々に人気があるとか、どうしてこの国は自然にあまり恵まれていないのに経済と学術とも世界の一番のグループにはいるとかそういう疑問が浮かんでいました。この2年前には日本に行こうと思っていました。でも、チャンスがあり、日本にこられて、とてもよかったです。日本のいろいろな体験をしたいと思っています。



ベトナム

去年の4月から日本にきました。1年間東京で日本語を勉強して、今年の4月から奈良高専に入つてきました。僕の専門は化学で、4年生になつたら、化学工学の化学コースに入りたいと思います。奈良高専に入ったばかりの時の、関西弁がわからなくて、友達とコミュニケーションするのがとても困りましたが、いつもがんばって、友達としゃべって、わかるまで友達に教えてもらいますから今はもうわかるようになりました。今僕は標準語と関西弁ともしゃべられます。留学生の皆さんもせっかく奈良に来たから、関西弁がしゃべられるようになってください。一年間でいろいろな国からの留学生と楽しい思い出を作つて、また奈良高専でもっと楽しい学生活を送りたいと思います。

チューターからのコメント

電気工学科3年 竹本 恭也

ファーミ君のチューターをしている3年電気工学科の竹本恭也です。チューターというのは、留学生相談員のことです、留学生に勉強や日本語を教えて、生活の面で相談に乗つてあげたりすることが主な仕事です。チューターの仕事をするにあたつて最も苦労する点は、言葉の壁です。留学生は、簡単な日本語は理解することができますが、難しい日本語や関西特有の方

言などは聞き取れないことがあります。また、高専では1年生のときから多くの専門教科を学びますが、留学生は3年生で入つてくるので、専門教科の知識が全く無い状態からたくさんの難しい教科を学んでいくことになり、その勉強を教えることはとても難しいです。

チューターの仕事は大変ですが、その分留学生と話をする機会がたくさんあり、彼らの国の文化や料理などについてたくさん学ぶことがあります。そして、僕も日本のこと、いろいろ教えています。留学生にとって、慣れない日本の生活に戸惑うこともあると思うので、少しでも彼らの役に立てたら思いながらこの仕事をしています。